

2016.5.3 火曜日 Fruit 原稿

「シリーズ 神の愛 神はどんな方か パート4」

さて、このコーナーでは「神の愛 神とはどのような方か」について、シリーズでお伝えしていますが今日はその4回目です。

1回目は、神は霊であること

2回目は、神は永遠のお方であること

3回目は、神は創造者であることをお伝えしました。

4回目の今日は、

4 神は全能のお方 についてお話しします。

創世記1章を読むと、神が創造者であり、全能＝何でも出来る方、逆の言い方するなら神にはできないことは何もない方です。

・ルカ1：37には、

「神にとって不可能なことは一つもありません。」と、あります。

全能の神は、何でもできますが、次の二つのことをすることはありません。

1) 罪を犯す

2) 人に強制する・・・神は、人が神を愛し、仕えることにおいて人に自由な意志をお与えになりました。

・箴言14：12

「人の目にはまっすぐに見える道がある。

その道の終わりは死の道である。」

人の目で見ると、正しいと判断される道だが、神の目から見ると死の道であるということですが、ここで言いたいことは、神がそう仕向けるのではなく、人は、自分で道を選ぶということです。人は必ず自分で選んだ道を進みます。それは神様が人に自由意志を与えられたからです。

・ヨハネ5：39～40

あなたがたは、聖書の中に永遠のいのちがあると思うので、聖書を調べています。

その聖書が、わたしについて証言しているのです。

それなのに、あなたがたは、いのちを得るためにわたしのもとに来ようとはしません。

・マタイ23：37

ああ、エルサレム、エルサレム。預言者たちを殺し、自分に遣わされた人たちを石で打つ者。わたしは、めんどりがひなを翼の下に集めるように、あなたの子らを幾たび集めようとしたことか。それなのに、あなたがたはそれを好まなかった。

このようなみ言葉を通して、神は全能であるにも関わらず、私達人間を強制することなく、自由意志を与えていることを見ることができます。

・エペソ3：15～20

「天上と地上で家族と呼ばれるすべてのものの名の元である父の前に祈ります。

どうか父が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、力をもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいますように。

こうしてキリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。また、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、

すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、

人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。

どうか、私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に、」

すばらしいことに、もし私達が神の御心を行うなら、神は私達が求める以上に豊かに与えてくださいます。

今日は、神は全能の方であることを聖書から見ていきました。

神は全能ですが、罪を犯すことはなく、人に強制しない方です。

人にとってまっすぐに見える道を選ぶのか、全能の神を信じる道を選ぶのかあなたに選ぶ自由が与えられています。

しかし、全能の神を信じ、神の御心を行う者には、私達が求める以上に豊かに与えてくださるとても良いお方です。